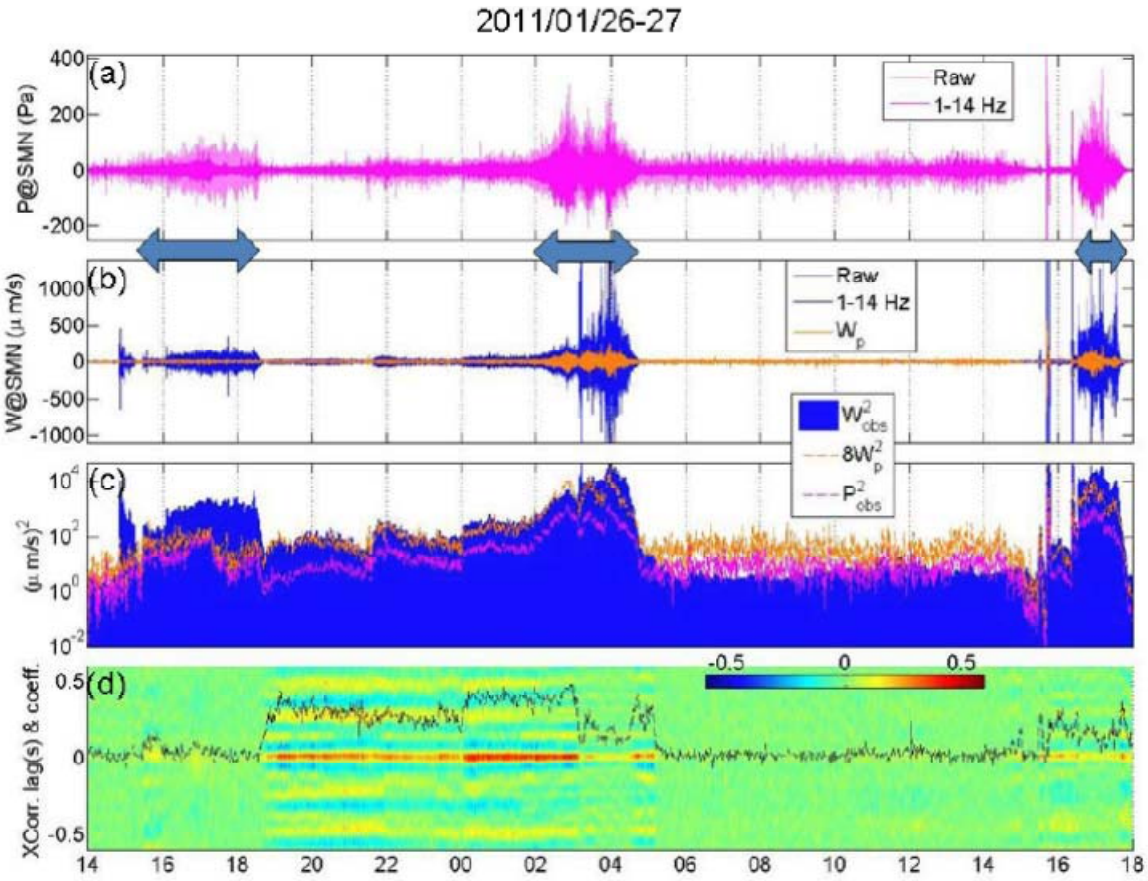

図１．青矢印は３ 回の準プリニー式噴火の噴煙高度の高い期間を示す。１回目と３回目については、噴煙高度の成長前に爆発に伴う地震活動が見ら、噴火中も地震と空振の相関がよくない。一方、２回目の準プリニー式噴火については、直前の爆発活動は見られず、一定のエネルギー比で地震と空振を発生しながら発達している。